

研究機関：広島大学

研究課題名	高齢（65歳以上）の切除可能胸部食道扁平上皮がんに対する治療成績に関する後ろ向き多施設共同観察研究
研究責任者名	広島大学病院呼吸器外科 教授 岡田 守人
研究期間	2018年3月27日(倫理委員会承認後)～2020年12月
対象者	2012年1月から2012年12月の間に、胸部食道扁平上皮がんと診断され、広島大学病院で初回治療をしている65歳以上の患者さん
意義・目的	多施設の高齢者の切除可能胸部食道扁平上皮がん患者を対象として、その治療成績や内容を調査することを目的とします。いままでに国内外で扁平上皮がん限定して比較した研究はなく、今回の研究を通じて得られる治療成績や治療内容は、今後の実地診療や治療開発にとっても重要な情報になります。また多施設共同研究とすることで、多数例での検討が可能になります。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は、性別、年齢、初回治療開始直前データ、病理診断、治療方法、再発の有無、最終転帰等です。これらの情報を個人が決して特定できないようにして記録用紙に記入し、郵送あるいは電子ファイルで慶應義塾大学病院腫瘍センターに送って解析を行います。
共同研究機関	食道がん治療を行っている施設（全国約50施設）からデータの提供を受けて慶應義塾大学医学部（研究代表者 北川 雄光）が解析します。
試料・情報の管理責任者	研究事務局（慶應義塾大学病院腫瘍センター 浜本 康夫）
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 霞総合研究棟 5F Tel：082-257-5869 広島大学病院消化器外科 職名 助教 恵美 学